

## 令和2年度 実施事業の概要

施設名： 国立妙高青少年自然の家
教育事業名：「妙高アドベンチャー指導者講習会」
期間：令和2年8月22日（土）～8月23日（日）（1泊2日）
対象及び参加人数：妙高アドベンチャー（MA）に関心のある方 23名（社会人）
目的： ①MAの基となる、プロジェクトアドベンチャー（PA）の基本的な概念を学ぶ。 ②PAの概念に基づいた実践について研修し、参加者の指導技術の向上を目指す。
事業概要： MA指導者養成研修を受講した人や現在、妙高青少年自然の家でMAの指導者として活動している人たちを中心に、コミュニケーション能力の向上に資する指導法について研修し、実際の活動場面で児童・生徒一人一人が安心して参加し、豊かな体験活動を提供することのできる指導者の育成を目指す。
成果： ①指導経験に応じたグループを編成することにより、参加者のニーズに応じた実践的な学びの場を提供できた。 ②MAの指導員だけでなく、地域の青少年教育に携わっている方などの参加により、互いの考えを知る機会となり、それぞれの今後の教育活動に生かすきっかけを作ることができた。 ③新型コロナウイルス対応を意識した新しいアクティビティを学んだり、MAプログラムで多く活用している活動のバリエーションについての情報交換をしたりして、プログラムの幅を広げることができた。

課題： ・研修で得た知識や技術の実践を振り返ったり、互いの指導場面を見学したりするなど、指導技術の向上につながる研修会を実施する必要がある。 ・MAに興味関心をもつ人が増えるような働きかけを行っていく必要がある。